



世界の急がれる事業として、自動運転車の研究開発が盛んに行われている。自動運転分野で、ソフトウェア開発を手がける古巣大のスタートアップ「オートワン」(古巣)が存在感をアピール。創業で最先技術者の加藤真平さん(古巣)は、ソフトウェアを開発する「民間」を誇り、日本、世界で自動運転を普及させることを目指している。(酒井博章)



写真・市川宏

自動運転普及へ 技術公開で道筋

加藤 真平 アイアフォー創業者

「自動運転は、高層ビルに上るエレベーターと同じで、エレベーターが乗客を運ぶように、自動運転車は乗客を運ぶ。エレベーターは、乗客が乗るまで待たなければならない。自動運転車は、乗客が乗る前から動き始める。エレベーターは、乗客が乗るまで待たなければならない。自動運転車は、乗客が乗る前から動き始める。エレベーターは、乗客が乗るまで待たなければならない。自動運転車は、乗客が乗る前から動き始める。」

「ソフトウェアを開発して、世界の全人口を開発能力にまで上げてくれる。ソフトウェアを開発して、世界の全人口を開発能力にまで上げてくれる。ソフトウェアを開発して、世界の全人口を開発能力にまで上げてくれる。」

「ソフトウェアを開発して、世界の全人口を開発能力にまで上げてくれる。ソフトウェアを開発して、世界の全人口を開発能力にまで上げてくれる。ソフトウェアを開発して、世界の全人口を開発能力にまで上げてくれる。」

「ソフトウェアを開発して、世界の全人口を開発能力にまで上げてくれる。ソフトウェアを開発して、世界の全人口を開発能力にまで上げてくれる。ソフトウェアを開発して、世界の全人口を開発能力にまで上げてくれる。」

「ソフトウェアを開発して、世界の全人口を開発能力にまで上げてくれる。ソフトウェアを開発して、世界の全人口を開発能力にまで上げてくれる。ソフトウェアを開発して、世界の全人口を開発能力にまで上げてくれる。」

「ソフトウェアを開発して、世界の全人口を開発能力にまで上げてくれる。ソフトウェアを開発して、世界の全人口を開発能力にまで上げてくれる。ソフトウェアを開発して、世界の全人口を開発能力にまで上げてくれる。」

「ソフトウェアを開発して、世界の全人口を開発能力にまで上げてくれる。ソフトウェアを開発して、世界の全人口を開発能力にまで上げてくれる。ソフトウェアを開発して、世界の全人口を開発能力にまで上げてくれる。」

Prof. Yoshiaki Hagiwara talks on Fuji TV, March 24, 2013 崇城大学 萩原良昭教授 「自動走行車は可能！」



工学者100人が教える 自動車の最先端事情!! 情報学部情報学科 萩原良昭教授 YES 自動運転は可能 問.20年以内に全自動運転の車は日本で販売される?

“I wish to have Artificial Intelligent Self-Driving Car in 2033 at age 85..”